熊本県土木部

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 実施内容 令和6年度に取組予定の内容 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 短期 中期 中長期 流下能力の向上を図るため、菜切川、境川、行末川、友田川、今泉川において、河道掘削、樹木伐採を実施します。 河道掘削、樹木伐採、 熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理河川の河道掘削及び樹木伐採 河道掘削・樹木伐採 圏域全体 河道拡幅、堤防整備等 河道掘削、樹木伐採、 河道拡幅、堤防整備等 熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡 目標 堤防の強化を図るため、護岸工事(ブロックマット)を実施しました。 浦川河川改修(河道拡幅、堤防強化) 堤防の強化を図るため、護岸工事(ブロックマット)を実施します。 浦川水系 幅、堤防強化を実施します。 熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡 河道掘削、樹木伐採、 目標 流下能力向上を図るため、JR橋掛替工事及び築堤護岸工事を実施しました。 流下能力向上を図るため、引き続きJR橋掛替工事の進捗を図ります。 境川河川改修(線形改良、河道拡幅、堤防強化) 境川水系 、堤防強化、線形改良を実施します。 熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡 河道掘削、樹木伐採、 菜切川河川改修(河道拡幅、堤防強化) 目標 他事業(荒尾市都市計画道路)との調整を行いました。 他事業(荒尾市都市計画道路)との調整を行い、護岸工事に着手します。 河道拡幅、堤防整備等 幅、堤防強化を実施します。 河道掘削、樹木伐採、 河道拡幅、堤防整備等 唐人川水系 熊本県では浸水被害低減のためのハード対策として、県管理の二級河川における河道拡 幅、堤防整備を実施します。 尾田川河川改修(河道拡幅、堤防整備) 目標 流下能力向上を図るため、築堤工事を実施しました。 築堤工事に必要となる用地取得を行います。 唐人川水系 熊本県では、砂防施設を整備することで、土石流による土砂災害を防止し、河川への土砂 流出の抑制を図ります。 森林の整備・保全、治 ****アン宝岬・ホ主、ロ 山施設の整備、砂防施 設の整備(本村川砂防堰堤整備) 設の整備 目標 堰堤工事及び工事用道路工事を実施し、工事用道路が完成しました。 支川堰堤工事に着手、本川堰堤工事の進捗を図ります。 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 対策内容 実施内容 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 今和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 短期 中期 中長期 水災害ハザードエリア における土地利用・住 令和6年度に取組予定の内容はありません。 • 雷光揭示板更新 R5時点 目標 今和5年度における取り組みはありませんでした。 まい方の工夫 水災害ハザードエリア における土地利用・住 熊本地震を契機として実施した基礎調査結果をもとに、土砂災害特別警戒区域 等の指定が概ね完了しました。 ・土砂災害特別警戒区域の指定 住民の生命を守るため、土砂災害が発生する恐れがある土地の区域を指定しています。 まい方の工夫 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 対策内容 実施内容 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 中長期 短期 中期 水位計、河川カメラの河川情報は防災情報くまもとや川の防災情報でリアルタイム情報を が止れ、プロス・フェート 配信しています。 配信しています。 また、河川カメラ等の整備を実施し、住民の避難活動に資する河川情報の充実を図りま 土地の水害リスク情報 の充実 河川情報(水位計、河川カメラ)の提供 水位計、河川カメラの河川情報について、リアルタイムで配信を行いました。 情報提供を継続します。 土地の水害リスク情報 洪水浸水想定区域図の周知 水害リスク情報の空白地帯の解消に向けて、水位周知河川以外の中小河川においても、洪 水浸水想定区域図を令和4年3月末までに作成します。 作成した洪水浸水想定区域図に関しては、県ホームページで公表し住民への周知を図りま の充実 県ホームページ「防災情報くまもと」等により、情報提供を行いました。 情報提供を継続します。 土地の水害リスク情報 水位周知河川以外の河川における洪水浸水想定区域図の作成 の充実 タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。 また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成 を推進します。 避難体制等の強化 タイムラインの策定、運用 マイタイムライン策定の支援を行いました。 引き続きマイタイムライン策定の支援を行います。 洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設に 令和6年度に取組予定の内容はありません。 避難体制等の強化 要配慮者利用施設の避難確保計画作成、避難訓練の実施 今和5年度における取り組みはありませんでした。 おいて、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。

熊本県農地整備課

| 玉名圏域流 | 台水プロジェクト【) | 流域治水対策内容のフォローアップ】 | | | | | | | 令和6年(2024年)5月更新 |
|---------------------------------|-------------------|--|----------|--|---------|-----------------|------|--|--|
| | | 今後の取組予定 | | | | | | | |
| | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | 短期 | 取組工程の進捗状況 中期 | 中長期 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| | 内水氾濫対策 | 農業水利施設の整備 | 圏域全体 | | R5時点 | | 目標 | | |
| | 内水氾濫対策 | 排水機場の更新 (1機場) ・大開地区 | 唐人川水系 | 農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。 | R5時点 目標 | | | | |
| | 内水氾濫対策 | 排水機場の更新(1機場) ・明神地区 | 行末川水系 | 農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。 | R5時点 | 目標 | | | |
| 氾濫をでき るだけ防 ぐ・減らす ための対策 | 内水氾濫対策 | 排水機場の更新 (1機場) 、増設 (1機場) ・大開地区 | 宮崎川水系 | 農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。 | R5時点 目標 | | | | |
| | 内水氾濫対策 | 排水機場の更新 (3機場) ・共和地区,長保地区,晒地区 | 境川水系 | 農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数。 一方、設置後耐用年数。 ら、計画的な更新整備を進めます。 | RS時点 | 目標 | | 更新 1 機場の工事発注 (ポンプエ事・電気設備工事・除塵設備工事・建屋工事) | 更新 1 機場の工事発注(完了整備工事) |
| | 内水氾濫対策 | 排水機場の整備 (3機場) 、排水路の整備 ・ <mark>尾田川 2, 3, 4 地区</mark> | 唐人川水系 | 農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与しています。 一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進めます。 | R5時点 | 目標 | | | 排水路工事に必要となる用地買収の実施 |
| | 流域の雨水貯留機能の 向上 | ため池の補強・有効活用 | 圏域全体 | | R5時点 | | 目標 | | |
| | 流域の雨水貯留機能の 向上 | 水田の貯留機能の向上(田んぼダムの取組み等) | 圏域全体 | 実証実験が開始された人吉・球磨地域において田んぼダムの効果検証を行い、課題を整理 した上で、熊本県全域への展開を検討しています。 | R5時点 | | 目標 | R4新規採択地区の地区から導入する計画で地元説明を行い、実施設計に反映 済。 | R6実施設計を実施する地区の設計に反映 導入に際しての地元説明(効果・維持管理上の留意点) |
| | | | | | | | | 05年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 被害対象を | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| 減少させるための対策 | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | | |
| | | | | | | | - 令和 | 105年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 被害の軽 減、早期復 | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | 短期 | 取組工程の進捗状況 中期 | 中長期 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| 旧・復興の | 土地の水害リスク情報 の充実 | ため池ハザードマップの作成支援 | 玉名管内前 市町 | | R5時点 目標 | | | ため池ハザードマップの作成 | ため池ハザードマップの作成完了予定 |

熊本県林務課

| 玉名圏均 | 玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|---------------------------------------|---------|------|--|-----------|-----------|---------------|--|--|--|--|
| | | | | | | 令和 | 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | | |
| | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | 取組工程の進捗状況 | | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | NAME OF TAXABLE PARTY OF THE PA | PART TOURS TOUR | | |
| 氾濫をで るだけ ぐ・減ら ための対 | き 森林の整備・保全、治 山施設の整備、砂防施 設の整備 | 山腹法面の保護 | 圏域全体 | 森林の維持造成を通じて自然災害から地域住民の生命・財産を守るため、荒廃地等を対象 とした植栽及び間伐等の森林整備を行うとともに、令和2年7月豪雨等激甚化する豪雨や 台風で被災した管内の治山施設や林地の復旧について、特に緊急性が高い箇所を令和3年 度から計画的に実施していきます。 | RS時点 | | 目標 | 該当なし | 該当なし | | |
| | 流域の雨水貯留機能の 向上 | | 圏域全体 | | RS時点 | | 目標 | 該当なし | 該当なし | | |
| | | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | | 令和 | - 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| t de mine e e de | 対策内容 | | | | 取組工程の進捗状況 | | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| 被害対象減少させ | を る | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | NAME OF TAXABLE PARTY OF THE PA | PART TO THE PROPERTY OF THE PR | | |
| ための対 | 策 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | - 令 | - 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| 被害の | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | ? | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| 減、早期 | 復 | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | T 他3 千反に取り他のた共体的な内各 | 71和0年度に収徊了足の四谷 | | |
| 旧・復興 ための対 | の 策 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

荒尾市

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 実施内容 今和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 短期 中長期 下水道施設の耐水化(西原、大島、併設雨水ポンプ場及び大島、八幡台浄 荒尾市では浸水被害低減のためのハード対策として、雨水ポンプ場の耐水化等を実施しま 施設の老朽化対策や将来計画を考慮し、耐水化を実施していく。 内水氾濫対策 西原雨水ポンプ場の耐水化実施設計の委託実施。 · 浸水対策事業に係る都市計画変更、公共下水道事業計画変更 · 大島雨水ポンプ場増設工事(令和6年度~令和8年度) 過年度実施済みの区域を除く下水道全体区域1,315.4haの雨水管渠等現況調 内水氾濫対策 浸水シミュレーションによる浸水対策の実施(公共下水道区域内) 未実施区域の浸水シミュレーション 河道掘削、樹木伐採、 目標 被害軽減のため、水路、側溝の浚渫を実施 必要に応じ適宜実施 水路、側溝の浚渫 圏域全体 河道掘削、樹木伐採、 河床掘削、樹木伐採 L=300m 浚渫・樹木伐採 (L=1500m) 菜切川水系 河床掘削、樹木伐採 L=180m 河道拡幅、堤防整備等 河道掘削、樹木伐採、 河道拡幅、堤防整備等 浚渫・樹木伐採(L=600m) 浦川水系 河床掘削、樹木伐採 L=80m 河床掘削、樹木伐採 L=50m 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 対策内容 実施内容 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 短期 中長期 中期 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 対策内容 実施内容 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 短期 中長期 中期 万が一ため池が決壊した場合に備えて、迅速かつ安全に避難するための参考資料として 荒尾市全域 「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては 配布・公表し地域の防災活動に活用します。 「ため池ハザードマップ」については、該当地域(世帯、事業所等)の配布 や、HPにも掲載し防災意識の向上を図った。 土地の水害リスク情報 の充実 農業用ため池ハザードマップの作成・公表 令和5年度にて配布および公表済み。 荒尾市では、市民の皆様の更なる安全で安心な暮らしを実現するため、防災に関する情報 を迅速、確実に伝達する防災情報伝達システムの運用を令和3年4月から開始しました。 これは、屋外スピーカーや戸別受信機、スマートフォン向けの防災アプリなど、これまで の登録制メールや市のホームページに加えて、複数の手段を用いて、情報を発信するもの 点目標 防災フェスタなど様々な機会をとおして、防災アプリなど防災情報伝達システ | 本民への防災情報の伝達に係る整備はある程度完了したため、令和6年度の 取組予定はない。 土地の水害リスク情報 様々な防災情報提供ツールや情報提供媒体を活用した防災情報伝達の強 の充実 化・多重化 です。 また、災害対策本部の機能維持など防災拠点の強化維持のため、大規模災害による停電 に備え、太陽光発電や蓄電池を整備しています。 タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。 また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成 を推進します。 ○出前講座などをとおしてマイタイムラインの作成を支援した。 ○地区防災計画の作成とともに各世帯のタイムライン作成を支援した。 会においてマイタイムライン作成の周知を図る。 〇自主防災組織の10組織に対し「地区防災計画」を作成する予定であり、 時点 目標 避難体制等の強化 タイムラインの策定、運用 その際、家庭版を作成する中で各世帯のタイムライン作成を促進する。 下水道施設の耐水化(西原、大島、併設雨水ポンプ場及び大島、八幡台浄 化センター) 時点 目標 避難体制等の強化 ○防災訓練を11月12日(日)に防災関係機関と連携のうえ複数の訓練会 〇総合防災訓練において避難所運営や要支援者対応等の訓練を行った。 関係機関が連携した水防訓練、連絡体制、情報共有の強化、防災士の育 場において実施予定。 ○長洲町に加え、大牟田市とも合同で防災土養成講座を10月に荒尾総合文 辟難体制等の強化 点 目標 O自主防災組織連絡協議会の支援を行うとともに、防災士養成講座を開催し BCPに係る電力や物資の確保のめどがたったため、令和5年度の取組予定はな 避難体制等の強化 災害対策の活動拠点となる官庁施設の電力の確保 時点 目標 〇発電機を含めた災害対応物資の確保を目的に、災害協定を締結した。 新たに浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を指定する予定がないことから、 令和5年度の取組予定はない。 5時点 目標 避難体制等の強化 水害リスクの高い地域での住民との共同点検・避難訓練の実施 O県の担当者と言質を訪れ、浸水想定区域や河川カメラ等を確認した。 荒尾市では、平成19年から防災関係機関との連携強化等を目的に、自主防災組織など住 民が参加して総合防災訓練を行っています。また、地区防災計画の策定支援や出前講座を 通じて、ハザードマップやマイタイムラインなどを説明し、住民への防災啓発を行ってい 5時点 目標 避難体制等の強化 防災教育、出前講座の実施及び水防災学習の支援 ,。 更に、自主防災組織の相互支援体制の強化や行政との連携促進を目的に、自主防災組織 連絡協議会を令和4年2月に設立しました。令和3年10~11月には、長洲町と合同で防災士養成講座を行い、地域の防災リーダーの育成を図りました。 ○浸水想定区域や土砂災害警戒区域内に存在し、地域防災計画に位置付けられ た要配慮者利用施設において、避難確保計画の策定と避難訓練の実施を支援し 練の実施を促すとともに、市総合防災訓練とも連携した訓練の実施を検討す 洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設に おいて、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。 時点 目標 避難体制等の強化 要配慮者利用施設避難確保計画策定への支援、避難訓練の指導

玉名市

| 玉名圏域流 | 台水プロジェクト【テ | 流域治水対策内容のフォローアップ 】 | | | | | | | 令和6年(2024年)5月更新 |
|-----------------|------------|---------------------------|--------------------------------|---|---------------|--------------------|------------|---|--|
| | | | 流域名 具体的な実施内容 | | | | 令和 | 105年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 氾濫をでき | 対策内容 | 実施内容 | | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | 兄 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| るだけ防 | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | 7 和3年度に取り租のに共体的な内存 | 7年10年度に収益でたの内谷 |
| ぐ・減らすための対策 | | | | | | | | | 二級水系河川ではないため削除。 |
| | | | | 流域名 | | • | - 令 | ロ5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 被害対象を | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | | | 取組工程の進捗状況 中期 | 兄 一 中長期 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| 被害対象を減少させるための対策 | 水災害ハザードエリア | ・立地適正化計画の策定 | - | 立地適正化計画の策定(防災指針の策定を含む)により、災害リスクを考慮した安全なまち づくりを進める。 災害リスク情報(浸水想定区域等)を活用した居住誘導区域の検討。 居住誘導区域内外では、「防災指針」に基づく、防災・減災対策を検討。 | 短期 R5時点 目標 | 11 20 1 | | 立地適正化計画の公表(令和4年6月1日)。 防災指針に基づく、ソフト対策として、3D都市モデルを活用した災害リスク可 視化、VRゴーグルを利用した3D避難経路の実証実験と避難シミュレーションの 構築。 | 立地適正化計画の進捗管理(防災指針の進捗管理を含む)により、災害リスクを考慮した安全なまちづくりを進める。 居住誘導区域内外では、「防災指針」に基づく、防災・減災対策を実施。 |
| | | | | | | | 令和 | 105年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 被害の軽 | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | 兄 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| 減、早期復 | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | 7 和3年度に取り租のに共体的な内存 | 7年10年度に収益でたの内谷 |
| 旧・復興のための対策 | | | | | | | | | |

玉名市土木課

| 玉名 | 玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 | | | | | | | | | | | |
|--------|--------------------------------|------------------------|-----------------|-------|--|-----------|-----------|-------------------|--|--|--|--|
| | | | | | | | | 令 | 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| | | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | | 取組工程の進捗状況 | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | | |
| | | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | 7年以中反に取り極心に共体的な内存 | □ 10年度に収益了たの内谷 | | |
| | 河河河 | 道掘削、樹木伐採、 道拡幅、堤防整備等 | 掘削・浚渫(L=2,000m) | 境川水系 | 玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の準用河川境川における河道 掘削を実施します。 | R5時点 目標 | | | 境川水系境川の河道掘削の業務委託(施工延長L=1111m)を実施しました。 | 更なる浸水被害低減の為、境川水系境川の河道掘削の業務委託(施工延長約 L=1300m)を実施する予定です。 | | |
| | け防河流 | 道掘削、樹木伐採、 道拡幅、堤防整備等 | 掘削・浚渫(L=700m) | 境川水系 | 玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の準用河川山田川における河 道掘削を実施します。 | R5時点 目標 | | | 令和5年度、実施なし。 | 令和6年度、実施予定なし。 | | |
| | 河; 河; | 道掘削、樹木伐採、 道拡幅、堤防整備等 | 掘削・浚渫(L=300m) | 行末川水系 | 玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の準用河川築地川における河 道掘削を実施します。 | R5時点 目標 | | | 行末川水系築地川の河道掘削の業務委託(施工延長L=323m)を実施しました。 | 令和6年度、実施予定なし。 | | |
| | 河; 河; | 道掘削、樹木伐採、 道拡幅、堤防整備等 | 掘削・浚渫(L=500m) | 唐人川水系 | 玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の普通河川長葉川における河 道掘削を実施します。 | R5時点 目標 | | | | 更なる浸水被害低減の為、唐人川水系長葉川の河道掘削の業務委託(施工延 長約L=300m)を実施する予定です。 | | |
| | 河; 河; | 道掘削、樹木伐採、 道拡幅、堤防整備等 | 掘削・浚渫(L=500m) | 境川水系 | 玉名市では浸水被害低減のためのハード対策として、市管理の普通河川滑石排水路における樹木伐採を実施します。 | R5時点 目標 | | | | 更なる浸水被害低減の為、境川水系滑石排水路の河道掘削の業務委託(施工 延長約L=500m)を実施する予定です。 | | |
| | | | | | | | | 令和 | 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| | | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| 被害效減少。 | | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | 12 Ho 1 W1-24 2 48 10 10 1 1 1 | INTO TACTORIES ACTIVE | | |
| ための | | _ | _ | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 令和 | 和4年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| 被害 | の軽 | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| 減、馬 | 期復 | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | はおんしないのかいがいっただけがい。 | ははな土がしるが近まだいます。 | | |
| ための | | | | | | | | | | | | |

玉名市防災安全課

| T 2 001 1-1 | ·/. · | + 1+1/4 1.+1 1/4 + 1+1 0 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 | | | | | | | <u> </u> |
|---------------------------------|-------------------|--|-----------|---|-----------|-------------|-----|------------------------------|---|
| 土名圏項: | 台水フロンェクト【次 | 流域治水対策内容のフォローアップ】 「 | | | 1 | | Δ1 | 和5年度時点の取組進捗状況 | 令和6年(2024年)5月更 今後の取組予定 |
| 氾濫をでき るだけ防 | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | | ND平良时息仍收租進按认沈 | 7後の収組でた |
| | 对汞内谷 | 关 | 川坝石 | 共作的な天態的分 | 短期 | 収組工程の進捗状況中期 | 中長期 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| ぐ・減らすための対策 | | | | | 13.11 | | | | |
| | | | | | | | | 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 被害対象を | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| 減少させる | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | | |
| ための対策 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 1 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| | 対策内容 | 実施内容 | | 具体的な実施内容 | 取組工程の進捗状況 | | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | | 100000000000000000000000000000000000000 |
| | 土地の水害リスク情報 の充実 | ハザードマップの更新 | 市全域 | 医名市ホームページで公表されている医名市総合防災マップには、最新の災害リスク情報(水害、土砂災害等)を取り入れて随時更新し、 WEB公開や戸別配布等により広く住民への周知を図ります。 | R5時点 | | 目標 | 総合防災ハザードマップの更新を実施 | 取組予定なし |
| | 土地の水害リスク情報 の充実 | ハザードマップの作成 | - | | R5時点 目標 | | | 取組無し | 最新の災害リスク(洪水、土砂、高潮等)への更新予定 |
| 被害の軽 咸、早期復 日・復興の ための対策 | 土地の水害リスク情報 の充実 | 戸別受信機の導入 | 要綱(条件)対象者 | | R5時点 目標 # | | | 対象者に対し、随時交付 | 令和5年度に引き続き継続 |
| | 土地の水害リスク情報 の充実 | 情報伝達の多重化 | - | | R5時点 目標 | | | SNS等を活用した多様な手段での情報発信 | 令和5年度に引き続き継続 |
| | 避難体制等の強化 | タイムラインの策定、運用 | - | タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。 また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成 を推進します。 | R5時点 目標 | | | 地域コミュティーに出席し、マイタイムライン作成支援の実施 | 令和5年度に引き続き継続 |
| | 避難体制等の強化 | 要配慮者利用施設避難確保計画策定への支援、避難訓練の指導 | | 洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設に おいて、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。 | R5時点 目標 | | | 災害危険個所に位置する施設に対し、避難訓練実施依頼 | 令和5年度に引き続き継続 |

玉名市農地整備課

| 玉名圏域 | E名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 | | | | | | | | | | |
|-------------------|--------------------------------|---|-----|---|-----------|-----------|-----|---|-----------------------------|--|--|
| | | | | | | | 令和 | 05年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| 氾濫をでき | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | 3 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| るだけ防 | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | いりはい十人になり他のためにいいます。 | 13/10/T/C/W/II 1 /C/07/10 | | |
| ぐ・減らす ための対策 | | | 1 | | | | | | | | |
| ための対象 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | 流域名 | 具体的な実施内容 | | | 令 | 105年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| | 対策内容 | 実施内容 | | | 取組工程の進捗状況 | | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| 被害対象を | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | 12-140 1 Windle V VIII 0 12 SCH-113 OI 1 1 II | [FIRT 120, -1942 7 2-41 7 2 | | |
| 被害対象を 減少させる ための対策 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 令和 | 105年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 | | |
| 被害の軽 | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | 7 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | | |
| 減、早期復旧・復興の | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | 13年後に取り幅のに共作的な行音 | | | |
| 旧・復興の | | | | 万が一ため池が決壊した場合に備えて、迅速かつ安全に避難するための参考資料として | | | | | | | |
| ための対策 | 土地の水害リスク情報 の充実 | ^{ノヘノ 旧 村} 上 がきれば、 「ため池ハザードマップの作成・公表 玉名市全域 「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては | | ┃「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては | R5時点 | | 目標 | 防災重点ため池ハザードマップの作成 (24箇所) | 防災重点ため池ハザードマップの公表 | | |
| | ~~~ | | 1 | 配布・公表し地域の防災活動に活用します。 | | | | | | | |

長洲町

要配慮者利用施設ごとに訓練を実施予定

玉名圏域治水プロジェクト【流域治水対策内容のフォローアップ】 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 実施内容 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 短期 中長期 河道掘削、樹木伐採、 掘削・浚渫・堤防除草 (7000㎡) 河道拡幅、堤防整備等 堤防整備 L=400m 長洲町では浸水被害低減のためのハード対策として、河道掘削等<mark>及び堤防整備</mark>を実施しま 宮崎川河道掘削 L=300m V=1,200㎡ 堤防整備 L=200m 宮崎川 伐採・伐竹 A = 3, 200㎡ 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 対策内容 実施内容 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 被害対象 短期 中長期 令和5年度時点の取組進捗状況 今後の取組予定 対策内容 実施内容 流域名 具体的な実施内容 取組工程の進捗状況 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 令和6年度に取組予定の内容 短期 中期 中長期 ため池に問題等が発生した場合には、ため池ハザードマップ等を活用し、県 のため池協議会、サポートセンター等と連携しながら、ため池管理者の相談 万が一ため池が決壊した場合に備えて、迅速かつ安全に避難するための参考資料として 「ため池ハザードマップ」を作成します。すでに作成しているため池のマップについては 土地の水害リスク情報 防災重点ため池については、ため池ハザードマップを作成しており、ホーム ハザードマップの公表(ため池23箇所) 時点 目標 ページ上にて公表済み。 の充実 配布・公表し地域の防災活動に活用します。 対応等を随時実施予定。 長洲町ホームページで公表されている長洲町総合防災マップには、最新の災害リスク情報 (水害、土砂災害等)を取り入れて随時更新し、WEB公開や戸別配布等により広く住民への 周知を図ります。 土地の水害リスク情報 の充実 5時点 目標 ハザードマップの作成・公表 全町域 土地の水害リスク情報 5時点 目標 令和3年度に協定締結 ヤフー(株)との防災協定締結(アプリ等による防災情報発信) 令和3年度に協定締結 の充実 土地の水害リスク情報 の充実 戸別受信機の設置 時点 目標 59ヶ所に設置中 59ヶ所に設置中 土地の水害リスク情報 の充実 時点 目標 浦川導水路 水位計の設置 (1箇所) 4つの小学校において、Jr. 防災リーダー塾開催予定 全校区 点 目標 4つの小学校において、Jr. 防災リーダー塾開催 避難体制等の強化 Jr.防災リーダー塾開催 Jr. 防災リーダー塾及び他防災講話での啓発、「腹赤小学校地域合同防災 教室」による小学生から高齢者へのマイタイムライン作成指導 避難体制等の強化 5時点 目標 令和3年度に実施済み 令和3年度に実施済み タイムラインが策定されていない防災関係機関において策定を支援します。 また、住民一人一人が主体的に避難活動を実施できるようにマイ・タイムラインの作成 を推進します。 マイタイムラインの重要性について各行政区にておこなわれた防災訓練にて講マイタイムラインの作成について各行政区にておこなわれる防災訓練にて講 R5時点 目標 避難体制等の強化 タイムラインの策定、運用 義を実施予定 地域の防災リーダーとなる人材を育てるために、長洲町と荒尾市と大牟田市の 合同開催により同市町に在住または勤務する方を対象に、「防災土養成講座」 を開催した。 地域の防災リーダーとなる人材を育てるために、長洲町、荒尾市、大牟田 市、南関町の合同開催により同市町に在住または勤務する方を対象に、「防 災土養成講座」を開催予定。 時 点 目標 避難体制等の強化 荒尾市・長洲町防災士養成講座実施、防災士資格取得費助成 全町域 時点 目標 避難体制等の強化 地域創生推進事業による活動費助成 全町域 地区防災計画の作成の推進 地区防災計画の作成の推進 点 目標 令和3年度に配布済み 避難体制等の強化 避難勧告の廃止、警戒レベル呼称の変更に関するチラシの全戸回覧 全町域 令和3年度に配布済み

要配慮者利用施設ごとに訓練の実施

洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設に おいて、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。

要配慮者利用施設避難確保計画策定への支援、避難訓練の指導

避難体制等の強化

玉名横島海岸保全事業所

| 玉名圏域: | 台水プロジェクト【》 | 流域治水対策内容のフォローアップ 】 | | | | | | | 令和6年(2024年)5月更新 |
|----------------|--------------------------|--------------------------------------|----------|----------|-----------------|-----------|-------------------|--|--|
| | | | | | | | | 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | | 取組工程の進捗状況 | | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | NAME OF THE PROPERTY OF THE PR | DAMA LIXTENAME LIXESTIA |
| るだけ防 | | 海岸保全施設の整備(右岸堤防(大開), 波返しの嵩上げ, 12m) | 唐人川水系 | | R5時点 目標 | | | - | 右岸堤防(大開), 波返しの嵩上げ, 12m |
| ぐ・減らす ための対策 | 江泽伊州 林十华校 | 海岸保全施設の整備(大豊工区旧堤取付部, 波返しの嵩上げ, 0.1km) | 唐人川水系 | | R5完了 | | | 大豊工区旧堤取付部、波返しの嵩上げ、0.1km | - |
| | 河道掘削、樹木伐採、 河道拡幅、堤防整備等 | 海岸保全施設の整備 (防潮樋門取付堤防, 波返しの嵩上げ, 0.1km) | 唐人川水系 | | R5時点 目標 | | | - | 防潮樋門取付堤防, 波返しの嵩上げ, 0. 1km |
| | | | | | | | 令和 | 今後の取組予定 | |
| | 対策内容 | 実施内容 | 流域名 | 具体的な実施内容 | 取組工程の進捗状況 | | | - 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 |
| 被害対象を | | | | | 短期 | 中期 | 中長期 | Parks I William Valle Conference and | India to the second of the sec |
| 減少させるための対策 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 令和 | 和5年度時点の取組進捗状況 | 今後の取組予定 |
| 被害の軽 減、早期復 | 対策内容 | 実施内容 流域名 具体的な実施内容 | 具体的な実施内容 | 短期 | 取組工程の進捗状況 中期 | 兄 中長期 | 令和5年度に取り組んだ具体的な内容 | 令和6年度に取組予定の内容 | |
| 旧・復興のための対策 | | | | | | | | | |